

## 会 議 録

会議の名称	令和7年度第4回茨木市特別職報酬等審議会
開催日時	令和8年1月22日(木) 午前10時00分 開会 午前11時10分 閉会
開催場所	市役所南館3階 防災会議室
議長	北村会長
出席者	北村会長、望月副会長、生駒委員、野口委員、大江委員、山下委員、佐名川委員、篠原委員 【8人】
欠席者	なし
市	福岡市長、秋元副市長、足立副市長
事務局職員	下菌総務部長、東人事課長、中山人事課長代理、松村人事課主幹兼給与厚生係長、松原人事課主査、長田人事課主査 【6人】
開催形態	公開
議題 (案件)	市議会議員の議員報酬の額及び政務活動費の額並びに市長及び副市長の給料の額について

## 議 事 の 経 過

発言者	議 題 ( 案 件 ) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	[ 開 会 ]
北村会長	それではまず、事務局から、委員の出席状況の報告をお願いします。
事務局	本日、委員 8 人全員が出席いただいております。
北村会長	<p>ありがとうございます。8 人全員が出席ということで、茨木市特別職報酬等審議会規則第 6 条第 2 項の「委員の半数以上の出席」を満たしておりますので、この会議は成立しております。</p> <p>本日は、傍聴の申出がありますので、傍聴を許可することといたします。</p> <p>それでは議事を進めます。</p> <p>前回までの会議において、委員の皆さんから頂戴したご意見を取り入れながら、事務局とも調整をしたうえで、答申書の案を作成いたしました。今日はこれから、皆さんのご意見をいただきながら、内容を詰めていきたいと思っております。</p> <p>それでは、事務局で案文の朗読をお願いします。</p>
事務局	[ 答 申 書 案 の 朗 読 ]
北村会長	<p>ありがとうございます。以上、朗読いただいた内容の答申書の案を作成させていただきました。補足ですが、答申書に記載の常任委員長、議会運営委員長の報酬額について、議員等と同様の考え方から、時限的な減額措置を除いた平成 23 年の減額改定前の水準としています。</p> <p>この案文の内容、表現方法等様々な角度からご意見があらうかと思っておりますので、委員の皆さんのご意見を拝聴しながら、最終的に答申書のとりまとめと内容の充実をはかりたいと思っておりますので、よろしくをお願いします。答申書案に対するご意見、ご質問はありますか。</p> <p>これまでの審議で方向は決めましたので、文章の表現について等のご質問をいただければと思います。いかがでしょうか。</p>
望月委員	<p>1 点、確認させていただいてよろしいでしょうか。些細なことですが、答申書 3 ページ 1 行目の、「大阪府内の市 ( 大阪市及び堺市を除く。以下、「大阪府内各市」という。 ) 」の部分について、事前に送付いただいた答申書案から修正をしていただいたとのことですが、これは、より正確な表現に修正したという理解でいいでしょうか。</p>

## 議 事 の 経 過

発言者	議 題 ( 案 件 ) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局	<p>大阪市と堺市は政令市ということで、自治体の規模感が本市と比較して大きく異なっていますので、審議会にてこれまで提示しました他市との比較資料からも政令市は同様の考えから省いて比較をしています。この点を本文章で表現しております。</p>
北村会長	<p>大阪市と堺市は、政令市であり、自治体の規模が茨木市とは全く違います。大阪市や堺市と同じ土俵での議論はできませんので、政令市とは別扱いにして、このような文章を入れさせていただいたということです。</p>
望月委員	<p>この表現が適切であれば異論ありません。</p>
北村会長	<p>ありがとうございます。他の方はいかがでしょうか。</p>
大江委員	<p>答申書案5ページの7行目のところですが、「本市のイメージアップが図られていること等」となっていて、「図られていること」の後に「工場跡地への大規模物流拠点の誘致」を入れていただいた方が、良好な市政運営のイメージが付きやすいと思います。</p>
北村会長	<p>具体例をどこまで答申書に記載するのかという点について、議論はあるかと思いますが、今、大江委員がおっしゃったのは、市民の方が読んだときに良好な市政運営ができているイメージが付きにくいということだと思います。この文章の同じ段落では、文化・子育て複合施設「おにクル」の開館や本市北部地域「いばきた」の活用や魅力発信事業等への積極的な取り組みにより本市のイメージアップが図られていることを具体的に記載しています。これに加えて、企業誘致を行い実績がある点を、良好な市政運営ができている具体例として追記するかどうかについて、他の委員の皆様ご意見いただけますでしょうか。</p>
篠原委員	<p>追記するのであれば、物流拠点の誘致による税収増という書き方が良いのではないのでしょうか。</p>
大江委員	<p>あとは、生産年齢人口の増についても追記するのもいいと思います。</p>
篠原委員	<p>市民の中には、物流施設ばかりが茨木市にきているという見方をされている方もいらっしゃるので、積極的に企業誘致を働きかけて、税収増を図られているという表現はいかがでしょうか。</p>

## 議 事 の 経 過

発言者	議 題 ( 案 件 ) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
北村会長	<p>ありがとうございます。4ページに、財政状況について記載をしております。一方、委員のお二方がおっしゃったのはそのとおりだと思います。どのようにこの文章を修正しましょうか。5ページの「本市の財政状況」部分の直前に「良好な」を追記しましょうか。</p>
大江委員	<p>そこまでこだわりがあるわけではありません。</p>
篠原委員	<p>財政状況の中にそういうものも全部含まれているということですよね。それを活用しながら、うまくイメージアップにもつなげているという文章ですよね。</p>
事務局	<p>企業誘致するにあたってですね、その企業に対して税の軽減措置のようなことをしていたりということもあると思いますので、誘致したからと言って直ちに税収が増えるということは、必ずしも言えないというところが難しいところではあります。</p>
北村会長	<p>減免措置もやっておられると思いますし、企業誘致が税収の増額に直結しているかということを確認するのは難しいものがあります。</p> <p>ご指摘はごもっともとは言え、質問が出れば、「良好な市政運営」には企業誘致の実績も含まれると、お答えするということがででしょうか。本文としてはこのままでいかせていただきたいと思います。</p>
篠原委員	<p>最終的には、給料を増額すべきという意見につながっていくので、正直追加の文言はいらんのではないかと思います。要するに上の段は、比較的良好的な財政状況の中、職責が増えているということと、うまく市のイメージアップができていて、結果として良好な市政運営ができていことが言えており、給料を上げる理由が分かりやすいと思います。</p>
事務局	<p>修正案を考えてみました。ご指摘の部分について「本市のイメージアップが図られること等の結果、良好な市政運営を実現している状況を踏まえ、給料の増額をすべきとの意見が多数を占めた。」というのはいかがでしょうか。</p>
大江委員	<p>市長、副市長の7.8%の増額は改めて見ると、結構な増額ですので、市民の方に納得していただくのに、「生産年齢人口が増加している点等も加味した判断です」ということを入れた方がより納得されると思います。で</p>

## 議 事 の 経 過

発言者	議 題 ( 案 件 ) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
北村会長	<p>すが、それも「本市のイメージアップが図られていること等」の「等」に含まれているということであれば、この文章でも問題ありません。</p> <p>7.8%の増額については、初見で見られた方は、驚かれるかと思えます。ですが、その点について言えば、既に議論しましたが、企業誘致による税収入の増額はこの場ではすぐにわかりかねますので、生産年齢人口が増えた点を書き込むかですね。</p>
大江委員	<p>その点は「等」に含まれる理解でいいです。</p>
北村会長	<p>ありがとうございます。それでは、修正いただいた文章についてもう一度私の方で読ませていただきます。「これらを踏まえた上で、昨今の物価高騰による経済状況の変化及び本市の財政状況、社会情勢の変化により特別職の職務や職責が増加していること、文化・子育て複合施設「おにクル」の開館や本市北部地域「いばきた」の活用や魅力発信事業等への積極的な取り組みにより本市のイメージアップが図られていること等の結果、良好な市政運営を実現している状況を踏まえ、給料の増額をすべきとの意見が多数を占めた。」</p> <p>いかがでしょうか。特になければ、今の内容で修正させていただき、最終的な答申書とさせていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">[ 異議なし ]</p>
北村会長	<p>ありがとうございます。それでは、ご承認いただいた内容に修正のうえ、結論とさせていただきたいと思いますが、この後、休憩を挟みまして、市長に答申を行いたいと思います。</p> <p style="text-align: center;">[ 休憩 ]</p>
北村会長	<p>それでは、議事を再開します。</p> <p>ただいまから、当審議会における審議の結果を市長に答申いたしたいと存じます。答申に先立ちまして、私の方から一言、審議の経過等について、その要点をご説明したいと存じます。</p> <p>まず、当審議会の開催状況であります。市長からの諮問を受けまして、本日まで計4回の審議を重ねてまいりました。特別職の報酬等を検討するにあたりまして、事務局から配布された資料を中心に、市長・副市長の給料、議員の報酬及び政務活動費について審議を重ねてきました。</p>

## 議 事 の 経 過

発言者	議 題 ( 案 件 ) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	<p>議事の中では、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 特別職と一般職員の報酬等改定の推移</li> <li>② 大阪府内各市及び全国類似都市の給料・報酬等の状況</li> <li>③ 本市及び大阪府内各市の財政状況</li> <li>④ 民間企業役員との年収比較</li> <li>⑤ 消費者物価指数の推移、人事院勧告に伴う国家公務員の給与改定や本市の一般職の職員の給与改定の推移</li> <li>⑥ 特別職の職務と職責及びこれに対する給料又は報酬の額</li> <li>⑦ 政務活動費の執行状況</li> </ol> <p>といった視点から検討を加えた上で、判断していく必要があると考えました。</p> <p>その結果、答申書をまとめさせていただいた次第でございます。</p> <p>答申の詳しい内容につきましては、答申書をお読みいただければと存じますが、結論としましては、市長及び副市長の給料の額 7.8%の増額、議員報酬の額については、0.2%から 0.3%の増額。政務活動費については、現行の額が適当であるとの意見となっております。</p> <p>市長におかれましては、この答申の趣旨を尊重され、今後対応していただきますようお願い申し上げます。</p> <p>それでは、答申書をお渡しさせていただきます。</p> <p style="text-align: center;">[ 答申書を手交 ]</p>
北村会長	<p>それでは、突然のことで恐縮ではございますが、委員の皆様方には、この答申書をまとめるにあたっての感想でも結構ですし、市長、副市長が本日ご臨席ですので、一言何かあればそれでも結構ですので、皆様方からコメントをいただければと思います。よろしくお願ひします。</p>
山下委員	<p>委員の山下でございます。今回、審議をさせていただくにあたりまして、改めて市長の執務状況や実績等を勉強させていただきましたが、日ごろから大変なお仕事をされているなというふうに感じました。</p> <p>今回、個人的には十分な給与水準だとは思っておりませんが、会長をはじめ委員の先生方と答申書をまとめました。引き続き茨木市の市政運営につきまして、よろしくお願ひいたします。</p>
佐名川委員	<p>佐名川でございます。お世話になっております。令和3年度に開催されました審議会にも参加させていただきましたので、本審議会への参加は</p>

## 議 事 の 経 過

発言者	議 題 ( 案 件 ) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
篠原委員	<p>今回2回目ですが、難しい問題に向き合い、会長に委員の意見をまとめていただき、答申書にすることができました。今後とも、市政運営について頑張っていたいただきたいと思います。</p> <p>委員の篠原でございます。私も令和3年度の特別職報酬等審議会にも参加させていただきました。特別職の報酬を決めるということは非常に難しく、特定の原理原則があるわけでもなく、そういう中でも、様々なことに鑑みながら見ていかなければならないという難しい課題であったと思います。市長をはじめ特別職の皆様は、茨木市の市政運営に本当に尽力されている姿は、資料を見させていただいて、感じることができました。</p> <p>今回、少しだけですがベースアップになったかと思えます。その分また、さらなる茨木市の市政の発展のために尽くしていただければと思います。以上です。</p>
大江委員	<p>委員の大江と申します。私も本審議会は前回に引き続き2回目の参加です。他市との比較や市長、副市長、議員の皆様の日ごろの活動の内容など、色々資料で見させていただいて、特別職の皆様は、市政運営にご尽力されているということを改めて知りました。</p> <p>どのように給料額等を決めたらいいかという、一義的な原理原則がありませんでしたので非常に難しいことだとは思いましたが、今回、委員の全員で検討させていただき、このような結果になりました。これからも益々ご活躍をされることを期待しております。以上です。</p>
野口委員	<p>野口と申します。市民の立場でこの審議会に出席をさせていただきましたけども、私は茨木市に住みだして3年目なんです。私は仕事の関係で、23年間、関東に住んでいました。あちこち住みましたが、茨木市は、一番住みやすい環境だと感じ、いい街だなと思いました。特別職の皆様の市政運営へのご尽力を知りまして、この給料が民間と比べて非常に少ないのではないかという印象を持ちました。今回この審議会で決めました7.8%の増額ですけれども、これを一つの機会といたしまして、益々、市政運営にご尽力いただきたいと思います。以上です。</p>
生駒委員	<p>生駒と申します。今回は、特別職報酬等審議会ということで、なかなか普段生活していて経験することができない、貴重な機会となり、自分の中で良い経験になりました。これからも市の発展にご尽力されることを期待しております。</p>

## 議 事 の 経 過

発言者	議 題 ( 案 件 ) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
望月委員	<p>望月と申します。有識者枠ということで参加させていただいております。私も茨木市の一市民といたしまして、今回いろいろなデータそして市長、副市長の働きぶりなども伺い、茨木市の財政の状況は、比較的良好であることも分かりましたし、自分自身でも調べまして、茨木は市政運営が非常に順調にきているということがよくわかりました。そして、結論的には、7.8%の増額になったわけですが、これを一つの機会といたしまして、これまでの良好な市政運営を継続していただき、引いては職員の皆様のモチベーション向上にも繋がるような形になればいいのかなと思っております。これからもよろしく願いいたします。以上でございます。</p>
北村会長	<p>ありがとうございます。ここで市長から一言お話しただければと思います。</p>
福岡市長	<p>あらためまして、みなさんこんにちは。</p> <p>本審議は、さきほど北村会長から、全4回での審議というお話がありましたけども、本当に正解がない中で、皆様にご審議をいただき、答申をいただき、感謝申し上げます。ありがとうございます。</p> <p>なかなかお聞きすることのない、どちらかという褒めていただくコメントが多かったので、ちょっとこそばゆい感じがしています。私自身も市長という立場で、日々地域を回らせていただいておりますが、茨木市は、各小学校区を中心に地域で活動していただいている方々が、非常に沢山いらっしゃる街でして、しかも、皆さんボランティアで頑張っている姿を見ておりますと、私自身は、むしろ本当に報酬をいただいているのかなと思うことがあります。</p> <p>良いコメントもいただきましたけれども、物流企業等が来ることによって将来的に税収が上がるという側面がある一方で、市民の皆様には渋滞等でご負担をおかけしているということもあります。財政状況が良好であることは必要ですが、それが全てではなく、引き続き、市民の皆様の暮らしがより良くなるよう、副市長ともども、議員の皆様方ともしっかりと議論をさせていただきながら、さらに、魅力的な街となるように頑張りたいと思います。引き続きのご指導をお願い申し上げます。本日は誠にありがとうございました。</p>
北村会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>それでは私どもの役割というか、与えられた任務は、これで終了ということになりますので、最後私からも一言申し上げたいと思います。我々</p>

## 議 事 の 経 過

発言者	議 題 ( 案 件 ) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	<p>は、政治家ではありませんので、市民を代表してと言いながらも、厳密に言うとは異なります。あくまで、行政学であったり、経営学であったり会計士であったり、消費者の立場であったりというような、それぞれの立場の意見をもとに、特別職の給料を決めていこうということで、議論をいたしました。その中で私自身も正解はないのかなと思いながら、様々な統計データを事務局に準備いただき、統計分析のようなことをしてみて、答えが出るかなと思ったんですが、出ませんでした。</p> <p>いろいろな政治的な要因であったり議会の問題であったり、本当に一義的な回帰式のようなものが出ればいいなと思いましたが、出ませんでした。やはり皆さんとこうやって議論をしていくしかない。しかもこれも定期的にやっていくのが良いと考えております。まさに茨木市は、私は本審議会の参加は2回目ですけれども、これまでも定期的に行われているというのは素晴らしいことだと思っております。ただ、委員の皆様にはご負担を大変おかけしました。全4回、お忙しい中、集まっていたいただき、答申書にまとめることができ、本当にありがとうございます。これで皆様方とはお別れということになり、令和7年の10月6日に諮問され設置されたこの審議会は解散でございます。委員としての任期ということも本日で終わることになります。本当に、つたない議事進行であったと思いますが、本当にお世話になりました。ありがとうございました。事務局の方も本当に多くの資料を整えていただきありがとうございました。それでは、これを持ちまして、令和7年度、茨木市特別職報酬等審議会を終了いたします。</p> <p style="text-align: center;">[ 閉会 ]</p>